

平成22年度

事業報告書（概要版）

（自）平成22年4月 1日

（至）平成23年3月31日

社会福祉法人 佐賀市社会福祉協議会

# 目 次

I. 法人運営部門	1
1 役員会開催状況	
2 評議員会開催状況	
3 監査状況	
4 苦情の受付	
II. 地域福祉活動推進部門	1
1 民生委員・児童委員活動支援事業	
2 地域福祉活動計画策定事業	
3 ボランティアセンター事業	
4 小地域ネットワーク活動	
5 福祉教育・啓発活動	
6 地域子育て支援センター事業	
7 各種福祉団体支援事業	
8 共同募金配分金事業	
III. 福祉サービス利用支援部門	1 2
1 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）	
2 生活福祉資金貸付事業	
3 福祉資金（小口）貸付事業	
4 住民の福祉活動の推進・支援	
5 祭壇貸付事業〈特別会計〉	
6 総合相談事業	
7 健康・生きがい促進運営事業	
8 三瀬地域巡回バス運営事業	
9 放課後児童クラブ事業	
10 老人福祉センター等運営事業	
11 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業	
12 松梅児童館運営事業	
13 佐賀市産業振興会館管理事業	
14 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業	
15 佐賀市久保田総合センター管理事業	
IV. 在宅福祉サービス部門	1 5
1 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	
2 居宅介護支援事業	
3 訪問介護事業	
4 通所介護事業	
5 富士地区コミュニティバス実験運行（富士地区高齢者憩いの家事業）	
6 身体障がい者居宅介護支援事業	
7 外出支援事業	
V. その他の事業	1 7
1 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力	
2 日本赤十字社事業の推進	

※各項目の金額は事業費額を表しています。

※共同募金の配分金充当事業については【共募配分】、歳末たすけあい配分金充当事業については【歳末配分】と表記しています。

## I. 法人運営部門 (262,342,034円)

### 1 役員会開催状況 (198,000円)

- |         |                |                 |
|---------|----------------|-----------------|
| (1) 理事会 | 第1回：平成22年5月27日 | 第2回：平成22年6月30日  |
|         | 第3回：平成22年9月16日 | 第4回：平成22年12月24日 |
|         | 第5回：平成23年3月24日 |                 |

### 2 評議員会開催状況 (381,000円)

- |          |                 |                  |
|----------|-----------------|------------------|
| (1) 評議員会 | 第1回：平成22年5月27日  | 第2・3回：平成22年6月30日 |
|          | 第4回：平成22年9月16日  | 第5回：平成22年12月24日  |
|          | 第6回：平成22年12月24日 | 第7回：平成23年3月24日   |

### 3 監査状況 (36,000円)

- (1) 監査 平成22年5月11日、13日、14日、17日

### 4 苦情の受付

苦情解決システム管理要綱に基づき、利用者等からの苦情について適切な解決を図った。

## II. 地域福祉活動推進部門

### 1 民生委員・児童委員活動支援事業 (485,500円)

住民の立場に立って相談に応じるとともに援助を行い、広く住民の福祉にかかわり地域福祉活動の推進を行っている市内の民生委員児童委員の活動支援・協力を行った。

#### (1) 佐賀市民生委員児童委員連絡協議会会長会

市行政部局とともに主要関連事項の説明、又は意見交換を行うため同会長会へ毎月出席した。

#### (2) 地区民生委員児童委員協議会

所管事項についての伝達・依頼とともに業務遂行上必要な意見交換を行うため、市行政部局とともに市内26地区の同協議会へ毎月出席した。

### 2 地域福祉活動計画策定事業 (430,600円)

「佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の第二期計画策定のため、市民へのアンケートを実施するとともに、佐賀市及び地域住民・福祉団体・ボランティア団体・学識経験者等からなる委員会による協議を行い、新計画を策定した。

### 3 ボランティアセンター事業

ボランティア活動の基盤を強化することを重点目標に、ボランティア（個人・グループ）の育成援助並びに地域のニーズ把握に努めるとともに、情報の提供及び各種講座・行事等を開催し、市民のボランティア意識高揚と、ボランティア活動への参加を促した。

#### (1) 活動基盤整備事業

- ①ボランティアコーディネート機能の強化
- ②ボランティアセンター運営委員会の開催 (46,000円)

(2) 啓発推進事業

①様々なボランティア情報の提供

(3) 養成研修事業

①ボランティアリーダー研修 (127,577円)

佐賀市内の各ボランティア連絡協議会等の会長並びに役員が、ボランティアを核に活発に地域福祉活動を推進している取り組みについて研修を行い、校区社会福祉協議会とボランティア団体との連携づくりに役立てると共にボランティア会員の資質の向上を図った。

②ボランティアのつどい (22,740円)

佐賀市ボランティア連絡協議会々員相互の交流を図るため開催した。

③初級ボランティア講座 (11,680円) 【共募配分】 大和

地域の中で身近に行えるボランティア活動や、技能を生かしたボランティア活動の紹介とともに、ボランティア活動の理念や歴史・概要等について3回に亘って学習した。

④子育てサポーター養成研修

「つどいの広場(親と子の交流の場)」を校区公民館等でも開設できるよう、子育てサポーター養成研修を実施し、サポーターの質の向上・拡充を図った。

⑤技能ボランティア養成講座 (135,075円)

・絵手紙ボランティア養成講座(各年6回) 三瀬 東与賀

・折り紙ボランティア養成講座(年4回) 東与賀

⑥福祉ボランティアの人材育成(福祉人材バンクづくりと人材派遣)

こどもフェスタを通じて「小学生ボランティア」の育成を行ったほか、地域子育て支援センターに関わる人材の育成を行った。また、佐賀市が行った「認知症サポーター養成講座」に協力し、人材育成に努めた。

(4) 災害時のボランティアへの取り組み (104,440円)

災害発生時に速やかに災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災者支援・ボランティア支援を行えるような体制づくりを図った。

(5) 団体活動の支援

①ボランティア活動保険の受付

社会福祉協議会に登録しているボランティアが安心して活動に取り組むことができるよう、ボランティア活動中の事故に備えてボランティア活動保険加入の受付を行った。

②ボランティア室の貸出

ボランティア団体や福祉団体等の活動を促すため、準備や会議、定例会、講座などを開催する場合に無償で貸し出した。

③ボランティア活動への助成 (1,599,000円)

福祉活動の振興を図るため、ボランティア団体等(ボランティア団体:60団体、ボランティア連絡〔推進〕協議会:9団体)の運営に要する経費に対して助成を行った。

④学校ボランティア育成事業 (920,000円)

社会福祉への理解と関心を深め、ボランティア精神(公共に奉仕する心情、相互扶助の精神)を育むことを目的とした学校事業(小学校25校、中学校11校、高校1校)に対して助成を行った。

(6) 佐賀市ボランティア連絡協議会との協働

佐賀市ボランティア連絡協議会及び加盟する団体の定例会・役員会に参加し、団体との協働事業に取り組んだ。

(7) その他の支援事業

①傾聴ボランティア活動の支援

高齢者・障がい者が地域社会から孤立しないよう、傾聴活動に取り組む“傾聴ボランティア佐賀かたらい”の活動支援（連絡・調整等）を行った。

②干潟（シチメンソウヤード）清掃活動（2,800円）**東与賀**

自然保護・環境保護の視点から、稀少植物シチメンソウヤードの清掃活動をボランティア推進協議会、佐賀南ロータリークラブと協働して、住民参加のもと実施した。

③24時間テレビチャリティー募金活動等への支援

市内の福祉施設や団体、NPO法人等が行うチャリティー募金活動の支援及び福祉車輛等の寄贈申し込みの取りまとめを行った。

④佐賀市おもちゃ図書館「むつごろう文庫」の運営（265,610円）

布絵本や布遊具の製作、貸し出しを行っているボランティアグループ「むつごろう文庫の会」の協力を得て、おもちゃの貸し出し、遊び場を提供した。

⑤ごみカレンダー点字版の配布（13,020円）

パソコン点訳ボランティア「麦の会」の協力により、ごみカレンダーの点訳版を作成し、市内の視覚障がい者で希望する方（27名）に配布した。

4 小地域ネットワーク活動

(1) 校区社会福祉協議会活動の推進・支援

「自分たちの地域の福祉課題は、まず自分たち自身で取り組もう。」という住民意識をもとに、小地域福祉活動を担う基礎組織として設置されている市内19校区の校区社会福祉協議会に対し支援と協力をを行い、併せて支所における地区社会福祉協議会の設立に向けて、働きかけを行った。

①校区社会福祉協議会運営費助成（5,700,000円）【共募配分（一部）】

各校区社会福祉協議会の運営・活動を支援するために、佐賀市と協調して助成を行った。

②校区社会福祉協議会会長会及び幹事会の開催

各校区社会福祉協議会間の連絡調整のため、会長会及び幹事会を開催し情報交換を図った。

③校区社会福祉協議会役員研修（391,705円）

校区社会福祉協議会活動の充実と活性化を図るため、県内外の先進地の地区社会福祉協議会役員との交流研修等を実施し、事業の強化・促進に役立てた。

④支所における地区社会福祉協議会設立推進

支所における地区社会福祉協議会の設立に向けて、関係団体に協力を呼びかけ設立を推進した。

(2) 高齢者サロン事業（15,615,388円）

地域住民の自主的な参加と協力のもと、家に閉じこもりがちな高齢者やひとり暮らしの高齢者等に、地域の施設（地区公民館、集会所等）を活用し、社会的孤立感の解消及び自立生活の向上を目的に実施されるサロンに対し運営費の助成を行い、併せて各サロンの要請に応じ、サロン設立や運営の指導等を行った。

地区名	サロン数	開催数	参加者数	助成額
勸興	4	56	708	284,206
循誘	6	70	1,364	460,000
日新	14	141	2,594	965,000
赤松	1	12	178	70,000
神野	11	114	2,727	825,000
西与賀	4	74	1,742	320,000

嘉瀬	4	54	779	310,000
巨勢	2	22	497	150,000
兵庫	2	21	226	120,000
高木瀬	11	188	4,996	940,000
北川副	15	185	3,127	1,090,000
本庄	4	55	1,099	260,000
鍋島	1	12	396	90,000
金立	10	116	2,456	635,000
久保泉	5	54	1,310	400,000
蓮池	10	104	2,129	750,000
新栄	5	514	9,406	430,000
若楠	3	35	677	230,000
開成	7	129	1,731	530,000
諸富	18	388	9,441	1,515,000
大和	11	149	2,584	690,000
富士	9	127	2,279	620,000
三瀬	3	34	477	200,000
川副	21	250	3,693	1,500,000
東与賀	3	33	763	230,000
久保田	4	48	710	280,000
合計	188	2,985	58,089	13,894,206

(3) 在宅高齢者会食会助成事業 (1,787,165円 経費含) 【共募配分】 【歳末配分】

地域ボランティアや校区社協、地区民児協が、高齢者の生きがいと健康づくり活動の推進、及び孤立化の防止を図ることを目的に実施する会食会に対して、助成金を交付した。

地区名	実施団体	開催数	参加者数	助成額
勸興	勸興校区社協	1	126	37,800
循誘	ボランティア循友	3	273	81,900
	循誘校区社協	1	145	43,500
日新	ボランティアにちりん	10	928	278,400
西与賀	西与賀校区社協	2	247	74,100
嘉瀬	せいらんボランティア	5	338	101,400
巨勢	ボランティア巨勢	6	346	103,800
	巨勢地区民協	1	52	15,600
本庄	本庄校区社協	1	137	41,100
高木瀬	ボランティア高木瀬	1	88	26,400
	高木瀬校区社協	1	193	57,900
北川副	ボランティア北川副	3	445	133,500
	北川副公民館運営協	1	209	62,700
鍋島	ボランティア鍋島	3	326	82,800
金立	金立校区社協	2	98	29,400
久保泉	いずみボランティア	2	159	38,500
蓮池	蓮池校区社協	3	174	52,200

新 栄	新栄ボランティア	4	610	152,500
	新栄校区社協	1	80	24,000
若 楠	ボランティア若楠	3	408	122,400
開 成	開成ボランティアひまわり	6	641	192,300
合 計		60	6,023	1,752,200

(4) 愛の一声運動推進事業 (4,816,400円)

ひとり暮らし高齢者の安否確認と生活状況の常時把握、孤独感を慰め日常生活の安全を確保することを目的に、佐賀市民生委員児童委員協議会に委託して実施した。

登録者数

(単位：人)

地区名	前期	後期	地区名	前期	後期
勸 興	6	6	久保泉	11	11
循 誘	49	54	蓮 池	32	38
日 新	25	21	新 栄	13	19
赤 松	11	10	若 楠	9	8
神 野	63	58	開 成	12	8
西与賀	11	9	諸 富	77	72
嘉 瀬	4	3	大 和	12	14
巨 勢	16	12	富 士	117	126
兵 庫	26	28	三 瀬	30	29
高木瀬	20	18	川 副	83	88
北川副	34	32	東与賀	42	42
本 庄	28	28	久保田	25	24
鍋 島	11	11			
金 立	45	42	合 計	812	811

(5) 災害時要援護者避難支援対策事業 (90,442円)

佐賀市と協働し災害時に避難支援を要する高齢者等（災害時要援護者）に対し、迅速な安否確認、避難支援行動に取り組めるよう、地域支援団体（自治会、民生委員児童委員、校区社協など）の協力を得て、災害時要援護者の登録推進や訓練等を行った。

○情報伝達訓練 平成22年9月5日（土）

○佐賀市総合防災訓練 平成22年11月14日（日）

要援護者登録数（平成23年3月末現在）

(単位：人)

地区名	高齢者	障がい者・難病患者等	計	地区名	高齢者	障がい者・難病患者等	計
勸 興	68	0	68	新 栄	58	5	63
循 誘	37	2	39	若 楠	82	2	84
日 新	70	1	71	開 成	78	4	82
赤 松	75	0	75	諸 富	113	2	115
神 野	112	3	115	春 日	31	1	32
西与賀	33	1	34	春日北	20	1	21
嘉 瀬	44	2	46	川 上	40	4	44
巨 勢	17	0	17	松 梅	11	1	12

兵 庫	88	1	89	富 士	58	1	59
高木瀬	77	3	80	三 瀬	10	0	10
北川副	107	6	113	南川副	11	0	11
本 庄	118	0	118	西川副	24	1	25
鍋 島	55	5	60	中川副	31	2	33
金 立	59	0	59	大詫間	1	0	1
久保泉	55	0	55	東与賀	84	2	86
蓮 池	29	0	29	久保田	30	0	30
				合 計	1,726	50	1,776

(6) 見守りネットワーク事業

①緊急連絡カードの整備 富士 三瀬

民生児童委員の協力を得て、緊急時に備え、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の実態を把握するとともに、対象者に緊急連絡カード等の配布を行った。

詳細には緊急時に備え、親族や担当民生委員、自治会長、訪問連絡員等の連絡先及びかかりつけ医等を記載し、本人及び関係機関で共有した。

②高齢者サービス調整会議（地域ケア会議）への参加 三瀬

行政、福祉施設、医療機関で構成される「調整会議」に毎月参加し、一人暮らし高齢者のみの世帯だけでなく高齢者すべての生活状況や身体状況などの情報交換を行った。

③生活困難者支援事業（257,669円）【歳末配分】

生活に困窮している者や路上生活者が、年末年始を無事に乗り切れるよう安否確認を兼ね、炊き出し及びカップ麺等を詰め合せた「年越し福袋」の配布を行った。

(7) 健康づくり促進事業（580,879円）

①健やか健康促進事業（446,355円）諸富

高齢者の介護予防のため、血圧測定や健康チェック、健康づくり運動等を実施することにより、健康・体力の維持を図った。

②いきいき健康づくり講座（15,639円）諸富

佐賀市主催の「脳いきいき健康塾」と連携して、手作業を取り入れた講座を開催した。

③高齢者ふれあいサロン事業（91,385円）久保田

家に閉じこもりがちな高齢者に、気軽に利用できる家庭的な雰囲気の中でサロンを実施した。

④高齢者支援講習会（27,500円）東与賀

高齢者が、習得した知識や技術を地域でのサロン事業や会合時に活用していただくことを目的に講習会を実施した。

⑤健康体操教室 東与賀

高齢者を対象に「NPO法人ふれあい館」と協働し、自らの体力に合った運動の紹介、体操、健康指導、栄養指導、健康管理等を行った。

(8) 高齢者相互交流事業（450,799円）

①佐賀市「よかところ」発見の旅（107,424円）諸富

②ふるさと発見 三瀬

③佐賀市新発見探訪会（130,360円）【共募配分（一部）】東与賀

④地域探訪会（151,316円）【共募配分（一部）】久保田

(9) 高齢者食育推進事業（182,395円）



①ふれあい食事教室（145,691円）三瀬

②男の料理教室（36,704円）三瀬

（10）おたすけ事業（59,776円）三瀬

在宅寝たきり高齢者に対し、介護用品等を支給することにより介護者への介護情報の提供や介護負担の軽減を図り、可能な限り安心して生活していくことができるよう支援を行った。

（11）ふれあいサークル事業三瀬

住民の生きがいと健康づくりや閉じこもり防止を目的に実施した。

（12）ふれあいチャレンジ塾（448,636円）

①ふれあいチャレンジ塾（306,122円）【共募配分（一部）】富士

「ものを作る喜び」「人とふれあう喜び」「地域を知る喜び」「季節を体感する喜び」を子どもと地域の大人（ボランティア支援者）が工夫や挑戦をともに楽しみながら、世代間の交流を深めることを目的に実施した。

②三瀬ふれあいチャレンジ塾（142,514円）【共募配分（一部）】三瀬

高齢者や他の地域の子供達との交流や遊びを通して、他人を思いやる心や共感することのできる心を育み、子供達の健やかな心身の成長を支えた。

（13）一輪車育成（96,000円）富士

一輪車演技を通じて児童の健全育成及びチームプレーによる連帯感や社会性を養い、また、「ふれあい祭り」への出演や施設訪問により「思いやりの心」を育て、児童のみならず、保護者に福祉施設の特長を知ってもらうために支援を行った。

（14）世代間交流事業（777,631円）

①ふれあい会食会（439,308円）【共募配分（一部）】川副 東与賀 久保田

川副地区（ひとり暮らし高齢者と園児のふれあい会食会）及び久保田地区（ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯のふれあい会食会）では、外出の機会が少ない高齢者と園児、児童や育児サークル等との世代間の交流により、在宅高齢者の孤独感の解消、閉じこもり予防や地域コミュニティの向上を図った。

一方、東与賀地区（ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯の会食交流会）では、世代間の交流と併せて、市保健師・栄養士による健康相談や栄養指導等を実施することで、健康で自立した生活の継続が図れるよう支援した。

（単位：人）

地区名(実施回数)	高齢者	園児・児童	協力者	合計
川副（4回）	53	115	89	257
東与賀（1回）	31	62	30	123
久保田（1回）	40	—	38	78

②地域ふれあい交流事業（338,323円）【共募配分】富士 川副 久保田

富士地区では、子ども、親、高齢者、障がいをお持ちの方など、地域の中には様々な人が住んでいるということを知る機会として、一輪車や銭太鼓の発表の場、特技を持つ人の作品出展、クラフトを通じた交流の場を通じて、世代間のつながりの大切さを理解することを目的に実施した。

また川副（世代間交流事業）及び久保田地区（世代間交流事業）では、高齢者と子どもと一緒に楽しめる身近なスポーツを通してふれあい、児童の健全育成と高齢者の健康な心身の養成を図ることで、明るい地域社会づくりを目指し実施した。

（単位：人）

地区名(実施回数)	高齢者	児童	協力者	合計
富士（1回）	141	23	—	164

川副（4回）	190	190	66	446
久保田（2回）	121	43	15	179

(15) 施設・地域交流事業

①ふれあい夏祭り支援（100,000円） 富士 東与賀

高齢者や障がい者の施設の利用者と地域住民との交流を深めることを目的に、ボランティアや地域住民の協力のもと夏祭りを実施した。

5 福祉教育・啓発活動

(1) 福祉体験学習指導者派遣事業（551,500円）

地域・学校等で開催される福祉総合学習（車椅子介助・アイマスク体験・高齢者疑似体験等）が適切な指導により実施されるよう、経験・指導力を備えた指導者（クローバーの会）を派遣した。

(2) 実習生の受け入れ

これからの社会福祉を担う学生に社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行った。

(3) 社協だより“愛・あい”の発行、ホームページの更新

社会福祉協議会の事業を広く市民に知らせ、また理解と協力を求めるため、年4回（春・夏・秋・新春号）市内全世帯及び事業所に配布した。また、パソコン点訳ボランティア「麦の会」の協力により、点訳版を作成し市内の視覚障がい者で希望する方に配布した。

さらに新しい情報を提供するため、定期的にホームページを更新した。

①社協だより“愛・あい”の発行（4,408,568円）【共募配分（一部）】

②佐賀市社協ウェブページ（ホームページ）の運営

(4) 諸富支所だよりの発行 諸富

諸富支所が行う事業並びに地域活動を紹介し、地域との一体化を図りつつ、社会福祉協議会活動の理解や地域活動の活性化を図るため月1回、諸富地区全世帯に回覧・配布した。

(5) 第6回佐賀市社会福祉大会の開催（949,673円）

市内の福祉関係者が一堂に会し、今後の福祉活動推進の意識を高めるとともに、永年社会福祉に功労のあった者を表彰し、その功績を讃え社会福祉事業の振興発展を目的に開催した。

(6) あいさつ運動 東与賀

児童生徒の健全育成のため、全ての大人が子どもの育成に関心を持ち、かつ主体的に係わる「子どもへのまなざし“100%”のまち」の実現を目指し、各学期始め（年3回）に民生児童委員（地区民協正・副会長）の協力を得て、学校関係者とともに実施した。

(7) はがき訪問事業（20,500円） 東与賀

小学生児童が、ひとり暮らし高齢者及び養護老人ホーム利用者に対し、暑中見舞や年賀はがきを送ることにより、高齢者へのいたわりの気持ちを伝えるとともに孤独感の解消を図った。

6 地域子育て支援センター事業（5,902,189円）【共募配分（一部）】

同年代の子どもを持つ親が親子でふれあうことのできる「ひろば型」の子育て支援センターを設置し、あわせて広場を支える地域住民の助けあい・支えあい活動の充実を図ることで、地域で子どもが健やかに育つよう支援した。

諸富支所を基幹とし、佐賀市全域に出張ひろばを配置し事業推進を図った。

(1) 子育て親子への交流の場の提供と交流の促進

①つどいの場の提供

親子が気軽に自由に利用できる場として「つどいの広場」を開設した。

	開館日数	乳幼児数 (延人数)	保護者数 (延人数)	ボランティア数 (延人数)
諸富ふれあい広場 (佐賀市産業振興会館内)	240	4,017	3,408	176
ふれあいる一む (富士支所庁舎内)	245	474	492	123
大和まほろば広場 (大和老人福祉センター内)	49	103	59	16
みつせスマイルキッズ広場 (三瀬保健センター内)	11	20	16	1
むつごろう文庫 (保健福祉会館内)	33	226	264	84

②子育てサロンの開催

子育てサークルによる「子育てサロン」を行うことにより、子育て親子の交流を図った。

ひろば名	サロン名	実施回数	実施内容
ふれあい広場 (諸富)	赤ちゃん広場	12	乳児対象の発育相談とわらべ唄
	かすたねっとサロン	12	作物の育成・収穫、季節行事を取り入れたおもちゃづくりや遊び
	さんさんひろば	8	作ってふれあい遊び
	にこにこ広場	23	アンパンマン体操、ふれあい遊び
	広場で絵本	12	絵本の読み聞かせ
	手作り 布おもちゃで遊ぼう	12	布遊具を使ったふれあい遊び
	あつまろっと広場	2	スタッフによるふれあい遊び
大和まほろば広場 (大和)	まほろばサロン	3	エプロンシアター、大型紙芝居、人形劇、レクリエーション等
ふれあいる一む (富士)	ふじっこサークル	12	七夕会、温泉遊び、パソコン教室、ハロウィンづくり、クリスマス会、キャンドルづくり、おはなし会、アロマ、運動でリフレッシュ等
	ぐんぐん金曜日	37	
	わらべうたサロン	11	
よかつこ広場 (東与賀)	よかつこ広場	12	ベビーマッサージ、よかよか運動会、乳幼児安全法講習会、クリスマスコンサート、育児相談
なかよし広場 (久保田)	なかよし広場	11	料理教室、おはなし会、親子遊び、お菓子づくり、クリスマス会、布おもちゃ遊び
みつせスマイルキッズ広場 (三瀬)	みつせ スマイルキッズ	11	バスハイク、布おもちゃづくり、ミニ運動会、リンゴ狩り、七夕会、クリスマス会、絵本や大型紙芝居、折り紙教室
むつごろう文庫 (佐賀市おもちゃ図書館)		22	布おもちゃで遊ぼう、童話の読み聞かせ

(2) 子育て等に関する相談、援助の実施（各つどいの場で実施）

子育てについて不安を抱えている親の相談に応じるとともに、定期的に専門家による「乳幼児育児・発育相談」や子育てに役立つ講座を実施することにより、子育て不安の解消を図った。

(3) 子育てサポーターや子育てサークル等の育成・支援

(4) 乳幼児一時預かり事業

子育て中の親が少しでもゆったりと豊かな気持ちで過ごすことができるよう、また急用時をサポートするため広場の開所時間内で乳幼児の一時預かりを行った。

(5) イベント託児の実施（基幹）

子育て中の親が子育て講習等や各種イベントに安心して参加できるよう、開催場所に向いて託児を行った。

(6) 子育て支援に関する情報の提供

子育て情報紙「ふれあい広場だより」を月1回発行し、行事の案内・報告を行うとともに社協だより“愛・あい”やホームページ及び市報さがでも子育て支援に関する情報提供を行った。また、子育てサークルによる子育て情報紙発行の支援も行った。

(7) 地域の子育て力を高める取組みの実施

地域の実情に応じ、地域の子育て力を高めることを目的とした取組みについて、積極的に実施するよう努めた。

7 各種福祉団体支援事業

(1) 福祉団体等及び社会福祉事業施設助成事業（2,607,000円）【共募配分（一部）】

佐賀市における福祉活動の振興を図るため、社会福祉事業を目的とする福祉団体等の事業及び運営に要する経費に対して助成金を交付した。 運営費助成（20団体） 事業費助成（6事業）

(2) 福祉バスの利用（2,567,960円）

特別団体会員として登録している市内の各種福祉関係団体等が、研修・ボランティア活動等を行う際、円滑な活動ができるよう、マイクロバスによる送迎を行った。

8 共同募金配分金事業

(1) 共同募金配分金事業（11,946,000円）

運動期間中に集まった募金を佐賀県共同募金会に全額送金し、佐賀県共同募金会の配分委員会の議決に基づく佐賀市社会福祉協議会への配分金を基に、法人運営費の繰入金とともに共同募金配分事業として事業を行った。

	事業名	事業額(円)	配分金充当額(円)
全市	社協だより“愛・あい”の発行	4,258,568	1,909,158
	母子結婚相談事業（母子連）への助成	27,000	27,000
	一日ファミリー事業（母子連）への助成	45,000	45,000
	児童遊園地整備助成金	668,900	668,900
	防犯灯の設置助成	1,790,537	1,790,537
	佐賀市移送サービス事業	813,053	813,053
本所	校区社会福祉協議会運営費助成	5,700,000	2,850,000
	在宅高齢者会食会助成事業	1,787,165	932,872
諸富	地域子育て支援センター事業	5,386,000	1,070,980
大和	まほろばひろば	60,956	60,196
	まほろばサロン	56,478	56,478
	初級ボランティア講座	11,680	11,680
富士	ふれあいチャレンジ塾	306,122	285,722

	地域ふれあい交流会	66,604	66,604
	ふれあいるーむ	73,493	73,493
三瀬	三瀬ふれあいチャレンジ塾	142,514	139,514
	みつせスマイルキッズ	100,886	98,486
川副	ひとり暮らし高齢者と園児のふれあい会食会	168,230	152,330
	世代間交流事業	198,069	198,069
東与賀	ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯の会食交流会	120,505	114,305
	佐賀市新発見探訪会	130,360	95,360
	子育て支援事業	180,392	128,740
久保田	ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯のふれあい会食会	150,573	138,573
	世代間交流事業（ゲートボール・グランドゴルフ）	73,650	73,650
	子育て支援事業	43,984	43,984
	地域探訪会	151,316	101,316
合 計			11,946,000

(2) 歳末たすけあい配分金事業 (6,281,468円)

前年度、運動期間中（12月1日から1ヶ月間）に集まった募金を共同募金会佐賀市支会に設置した配分委員会に諮り、住民ニーズに応じた事業を展開した。

	事業名	事業額(円)	配分金充当額(円)	
全市	生活困難者支援事業（年末炊出し）	257,669	257,669	
	歳末育児支援事業（大型絵本の贈呈）	558,080	556,040	
本所	在宅高齢者会食会助成事業	839,500	839,500	
	年末・年始地域福祉交流事業（校区社協）	3,231,000	3,231,000	
	勸 興	親子しめ縄づくり、餅つき大会、ほんげんきょう、もぐら打ち、あん餅作り		154,000
	循 誘	ふれあい会食会、福祉交流フェスタ I N 循誘		214,000
	日 新	新春を迎えるしめ縄づくりとブタ汁の振る舞い		250,000
	赤 松	ひとり暮らし高齢者のふれあいの集い、こどもまつり、餅つき大会としめ縄づくり		234,000
	神 野	ひとり暮らし高齢者交流会、ひとり暮らし高齢者へのクリスマスプレゼント配布、ひとり暮らし男性料理教室、カブト虫大運動会		207,000
	西与賀	西与賀小学校しめ縄づくり事業 ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い		148,000
	嘉 瀬	ふれあい異世代交流、しめ縄づくり、『バルーン係留』ふれあい体験		128,000
	巨 勢	巨勢校区社協グランドゴルフ大会、ふれあい餅つき、しめ縄づくり、昔遊び教室(竹馬・竹とんぼ作り)		119,000
	兵 庫	ひとり暮らしふれあいの集い		130,000
	高木瀬	迎春しめ縄プレゼント、三世代交流、みんなで広げよう地域の輪(和)、赤ちゃんへ愛を込めて		272,000
	北川副	「冬・子ども御輿・もぐら打ち・くじ引き」まつり、「餅つき体験」、小学生児童対象「しめ縄づくり」、一人暮らし高齢者へ小学生児童「友愛年賀状」		150,000

	本庄	本庄町ふれあいグラウンドゴルフ大会、しめ縄づくり、餅つき大会	224,000	
	鍋島	中学生たちがやってくる、地域交流餅つき大会、ふれあいロードレース	190,000	
	金立	一人暮らし高齢者、障がい者ふれあいの集い	110,000	
	久保泉	ほんげんぎょう、餅つき大会・栄の国祭	100,000	
	蓮池	蓮池校区「こども冬まつり」	79,000	
	新栄	新栄校区ボランティア合宿訓練、新栄年末福祉交流餅つき大会	182,000	
	若楠	餅つき大会、若楠小高齢者への年賀状、ほんげんぎょう、もぐら打ち	165,000	
	開成	三世代グラウンドゴルフ大会、地域世代間交流、しめ縄づくり、餅つき大会	175,000	
諸富	ふれあい交流会（餅つき及び会食）		189,976	189,976
	障がい児サロン事業		19,780	19,780
大和	春日小学校PTA「春日っ子ふれあい大会」		261,147	313,107
	川上小学校PTA「川上っ子ふれあいまつり」		155,003	
	松梅児童館祭り「親子餅つき大会」		54,772	
	川上校区高齢者ふれあい会食会		38,841	38,841
富士	餅つき交流訪問事業		120,615	120,615
三瀬	世代間交流餅つき会		53,600	53,600
	世代間交流しめ縄作り		22,400	22,400
川副	世代間交流餅つき会		194,444	194,444
	世代間交流しめ縄作り		97,082	97,082
東与賀	高齢者世帯会食交流会		118,921	110,121
	障がい児クリスマス会		79,388	79,388
久保田	世代間交流事業		115,405	107,905
	障がい者施設交流事業		50,000	50,000
合 計				6,281,468

### Ⅲ. 福祉サービス利用支援部門

#### 1 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）（5,635,565円）

「福祉サービス利用者の利益の保護」を図ることを目的に、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な人達が安心して自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助等を行い支援した。

- ①福祉サービスの利用援助サービス
- ②日常的な金銭管理サービス
- ③書類等の預かりサービス

#### 2 生活福祉資金貸付事業（5,450,300円）

金融機関や公的貸付制度からの借入れが困難な所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者の居る世帯に対し、必要な資金の貸付けと相談援助を行った。

#### 3 福祉資金（小口）貸付事業（5,700,764円）

低所得世帯の自立更生のため、他からの資金貸付が困難かつ緊急の場合に3万円を上限として貸し

付けを行った。

#### 4 住民の福祉活動の推進・支援

##### (1) 小災害罹災世帯に対する見舞 (330,000円)

災害により罹災者が物的・精神的な援護を必要とする場合、自力更生の向上を図るため見舞金を支給した。

別途、佐賀県共同募金会、日本赤十字社佐賀県支部の取扱窓口として見舞金等の支給を行った。

	災害件数	罹災世帯数	人数
火災	12	16	31
水害	1	2	3
合計	13	18	34

##### ◎見舞金品支給状況

市社協	共同募金	日本赤十字				
見舞金	見舞金	見舞金	毛布	日用品セット	バスタオルセット	タオルセット
330,000円	190,000円	240,000円	28枚	22組	13組	12組

##### (2) 児童遊園地整備助成金 (668,900円) 【共募配分】

市内地区自治会が児童福祉対策として、児童遊園地の新設、増設及び補修を行った場合、市行政部局と共催して助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
西与賀	2	122,000	久保泉	1	31,500
巨勢	2	39,200	西川副	1	33,000
兵庫	1	7,700	中川副	1	40,500
北川副	1	60,000	東与賀	1	31,500
本庄	2	74,900	久保田	2	118,900
鍋島	2	109,700	合計	16	668,900

##### (3) 防犯灯の設置助成 (1,790,537円) 【共募配分】

市内地区自治会等が地域住民の安全と犯罪の防止、青少年の非行防止のため、自主的に防犯灯の設置・補修・切り替え及び蛍光管等の取り替え等を行った場合、市行政部局と共催して助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
勸興	14	42,350	蓮池	9	3,750
循誘	12	45,671	新栄	21	172,100
日新	38	65,500	若楠	21	58,750
赤松	21	52,600	開成	22	50,650
神野	33	113,312	諸富	32	82,825
西与賀	27	24,300	春日	18	120,525
嘉瀬	17	24,037	春日北	10	130,050
巨勢	24	30,800	川上	14	97,950
兵庫	28	52,680	松梅	6	23,150
高木瀬	37	85,650	富士	4	67,900
北川副	29	43,250	三瀬	4	12,600

本 庄	44	97,150	南川副	3	9,000
鍋 島	21	42,200	東与賀	34	76,450
金 立	21	43,125	久保田	23	33,300
久保泉	28	88,912	合 計	615	1,790,537

(4) 備品の貸し出し (3,150 円)

突発的な需要や各種団体等が研修などを行う際、車椅子・研修機器等の備品を貸し出した。

また、高齢者や障がい者等が在宅生活の継続を支援するため、ベッド、エアマット、電動ベッド、電動四輪車等を貸し出し、住民福祉の向上に努めた。

(5) 県内高齢者フリー定期券（昭和自動車シルバーパス）販売（受託事業） 富士 三瀬

社会福祉協議会で販売することにより、住民の利便性を図り、高齢者の外出支援及び社会参加の促進を図った。

5 祭壇貸付事業〈特別会計〉(165,191 円) 久保田

葬儀の費用負担を軽減するため、自宅等で葬儀を行う場合に指定委託葬祭業者が祭壇の飾りつけ及び撤去を行い、地域住民の福祉の増進を図った。

6 総合相談事業

(1) 無料法律相談事業 (234,000 円)

生活上のトラブルなど法律に関する問題解決の手助けとなるよう、市民からの相談に無料で応じた。

(2) 暮らしのトラブル無料法律相談 富士

多重債務や自己破産等生活上に発生する様々な悩みやトラブルで困窮している者に対し、問題解決を図るため、司法書士の資格を持つボランティアの協力により、市民からの相談に無料で応じた。

7 健康・生きがい促進運営事業

(1) ほほえみ館生きがい講座 (1,544,644 円) (22年度まで)

市内居住の60才以上の高齢者を対象に次の講座を開講し、趣味の仲間の輪を広げ、健康づくりを促進し、老後の生活に潤いを与えた。

(2) 流水浴機器等管理運営事業 (1,700,000 円) 三瀬

市民の健康増進と、生涯を健康で過ごせる体づくりや生活習慣病の予防を目的に、温泉水を利用した三種類（スイムライフ、アクアビューティー、アクアファイブ）の流水浴機器を利用し実施した。

8 三瀬地域巡回バス運営事業 (3,120,000 円) 三瀬

住民の交通手段としての送迎と児童の下校時の送りのため、マイクロバスを一日5便運行し、住民福祉サービスの利用促進を図るとともに、児童の安全確保に寄与した。

9 放課後児童クラブ事業 (9,184,200 円)

地区内の小学校に通学し、保護者が労働等で昼間家庭にいない児童に対し、授業終了後及び長期休暇期間中に遊びと生活の場を提供し、児童を犯罪から守るとともに健全育成を図った。

(1) 松梅児童クラブ (1,095,500 円) 大和

(2) 南川副児童、西川副児童、中川副児童及び大詫間児童クラブ (8,088,700 円) 川副

10 老人福祉センター等運営事業 (69,232,053 円)

高齢者が地域で安心して、心豊かに楽しく過ごせる場所を提供するため、市内5箇所（平松、巨勢、金立、開成、大和）の老人福祉センター等を運営した。各センターでは高齢者大学、クラブ活動や季



節の行事などを行い、生きがいの充足、また積極的な「仲間づくり」を進めている、また健康相談を実施し、健康で明るい生活を営んでもらうための事業の推進に努めた。

- (1) 佐賀市平松老人福祉センター (18,873,212 円)
- (2) 佐賀市巨勢老人福祉センター (15,499,970 円)
- (3) 佐賀市金立いこいの家 (11,782,260 円)
- (4) 佐賀市開成老人福祉センター (11,323,042 円)
- (5) 佐賀市大和老人福祉センター (11,753,569 円)

#### 1 1 佐賀市立母子生活支援施設「高木園」運営事業 (29,667,000 円)

配偶者のいない女性やこれに準ずる要件にあたる女性及び監護すべき児童を受け入れて保護するとともに、一日も早く自立できるよう生活全般を指導・支援した。

#### 1 2 松梅児童館運営事業 (17,137,237 円) 大和

児童に健全な遊び場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにし、遊びを通して体力増強を図るとともに母親クラブ、子ども会など、地域組織活動の育成助長を図る。また、松梅校区に幼稚園・保育園がないため、就学前の保育を行う。併せて、子育て家庭の支援及び子どもの就学までの発達に応じた遊び場の提供、学習を支援・指導を行った。

#### 1 3 佐賀市産業振興会館管理事業 (1,501,004 円) 諸富

地場産業の振興と、市民の福祉等の向上を図る産業振興会館の管理及び会議室等の貸し出しを行った。

#### 1 4 佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業 東与賀

センター管理、会議室等の貸し出しや利用状況の把握等の管理業務を行った。

#### 1 5 佐賀市久保田総合センター管理事業 (2,750,000 円) 久保田

文化的サークル活動や健康づくり・生涯学習の拠点施設である老人福祉センター、農村環境改善センター、高齢者交流施設、保健センター（4施設）の会議室等の貸し出しや利用状況の把握等の管理業務を行うとともに、各施設の利用調整を行った。

## IV. 在宅福祉サービス部門

### 1 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業 (395,400 円)

在宅で生活する高齢者（所得制限有）及び身体障がい者（1級・2級）で、衛生管理が困難な者に対し、掛け布団、毛布及びシーツ等の寝具を丸洗い・消毒・乾燥等のサービスを年2回（9月・2月）無料で実施した。

### 2 居宅介護支援事業 (14,221,386 円) 本所 川副

介護保険法により介護認定を受けた者が、可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、指定居宅介護支援事業所の指定を受け、心身の状況やその置かれている環境等に応じ関係機関と連携し、希望に応じ適切なサービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるようケアプラン作成、要介護認定調査、介護保険サービスの調整等を行った。

- (1) 居宅介護支援佐賀事業所 (6,151,571 円)
- (2) 居宅介護支援南部事業所 (8,069,815 円)

### 3 訪問介護事業 (15,073,626 円) 川副

介護保険法により介護認定を受けた者に対して、ケアプランに基づいて、「身体介護」「家事援助」

等のサービスを提供した。

#### 4 通所介護事業

##### (1) 通所介護事業事業 開成 大和

要支援及び要介護認定を受けた高齢者が、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供し、利用者の心身機能の維持・向上と社会的孤独感の解消及び利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

- ① 開成デイサービスセンター (35,571,674円)
- ② デイサービスセンターさくら事業 (17,431,887円)

##### (2) 特定高齢者通所型介護予防事業 (28,883,979円) 開成 大和 川副

高齢者の生活機能低下（特に運動器の機能低下）予防を基本とし、低栄養、口腔機能低下、閉じこもり・認知症・うつ等の理由から要介護状態になる恐れがある人に運動器の機能向上、歯科衛生士による口腔機能向上（3ヶ月に1度）を図り、要介護状態にならないように予防し、生活の活性化を図った。

- ① 開成デイサービスセンター (13,122,511円)
- ② 大和デイサービスセンター (6,269,967円)
- ③ 川副デイサービスセンター (9,491,501円)

##### (3) 特定高齢者フォローアップ事業 開成 大和 川副 (事業費については特定高齢者事業に含む。)

特定高齢者通所型介護予防事業を利用し、その目的を達成した者に対して、通所によるフォローアップを行い、自宅でも健康に留意した生活を継続できるように支援した。

- ① 開成デイサービスセンター
- ② 大和デイサービスセンター
- ③ 川副デイサービスセンター

#### 5 富士地区コミュニティバス実験運行 (917,732円) (富士地区高齢者憩いの家事業) 富士

自ら外出手段を持たない高齢者等の交通弱者に対し、外出の機会を提供することにより、閉じこもりの防止及び社会参加の促進を図り、自立した生活環境づくりを支援した。

#### 6 身体障がい者居宅介護支援事業 (438,308円) 川副

障害者自立支援法第29条に基づき、在宅で生活を営む身体障がい者に対して、日常生活に必要なサービスを提供し、自立した生活の継続を支援した。

#### 7 外出支援事業 (1,906,706円)

##### (1) 佐賀市移送サービス事業 (813,053円) 【共募配分】

既存の交通機関による移動が困難な在宅の高齢者や身体障がい者（移動制限者）に運転ボランティアの協力を得て、車椅子搬送仕様自動車を利用した移送サービスを行った。

##### (2) ガイドヘルパー事業（居宅介護〔通院介助〕、移動支援）(1,093,653円)

重度の視覚障がい者が、通院や社会参加のために外出を行う場合に、付き添い介助するガイドヘルパーを派遣した。

## V. その他の事業

### 1 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力（佐賀県共同募金会佐賀市支会）

日本で唯一法律に基づいて行われる募金活動として、公的な福祉サービスでは支えられない分野の支援を行うため、佐賀県共同募金会佐賀市支会として募金活動を展開した。

#### （１）赤い羽根共同募金

「じぶんの町を良くするしくみ」をメインテーマに、10月1日から12月31日までの3ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施した。

（単位：円）

本支所名 募金種別	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
戸別募金	12,521,986	1,011,650	2,010,400	436,100	149,450	1,470,350	792,400	687,400	19,079,736
街頭募金	170,833		46,313		11,634	30,560			259,340
法人募金	1,885,660	847,000	181,000	544,127	94,600	606,000	241,328	293,000	4,692,715
学校募金	201,239	24,432	43,576	25,487		20,944	8,923	9,827	334,428
職域（資材）	3,060,500	513,500	433,000	267,000	100,000	168,000	203,500	304,500	5,050,000
職域・その他	226,860	23,612	7,237	44,432	48,819	7,456	42,299	12,245	412,960
合計	18,067,078	2,420,194	2,721,526	1,317,146	404,503	2,303,310	1,288,450	1,306,972	29,829,179

#### （２）歳末たすけあい募金

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、12月1日から12月31日までの1ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施した。

（単位：円）

本支所名 募金種別	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
戸別募金	4,887,524	293,200	574,400	124,600	42,700	423,900	226,500	197,000	6,769,824
その他	182,110	28,882	11,803	700	2,746	2,675	606	37,434	266,956
合計	5,069,634	322,082	586,203	125,300	45,446	426,575	227,106	234,434	7,036,780

#### （３）災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は佐賀県共同募金会を通じて被災地へ送金した。

- ◎宮崎県口蹄疫被害（5月） 100,694円
- ◎奄美地方大雨災害（10月） 44,969円
- ◎東日本大震災（3月） 2,954,535円（3月31日現在）

## 2 日本赤十字社事業の推進（日本赤十字社佐賀県支部佐賀市地区）

国際救護活動や災害救護活動等の人道的使命に基づき、国内外で事業を実施している日本赤十字社の佐賀市地区として、赤十字事業の普及と事業推進に必要な資金を確保するため社員の確保に努めた。  
(単位：円)

	本所	諸富	大和	富士	三瀬	川副	東与賀	久保田	合計
社費・寄付金	13,776,928	1,402,000	2,586,650	623,000	213,500	2,119,400	1,142,000	979,000	22,842,478

### (1) 各種講習会

佐賀県支部が開催する各種講習会の開催を積極的に推進するとともに、市内で行われる蘇生法などの講習に講師又は指導員の派遣調整を行った。

#### ① 1,000人赤十字救急法実践講習会

世界赤十字デー（5月8日）の全国統一キャンペーン事業として、県内1,000人赤十字救急法実践講習会を開催し、赤十字事業に対する理解度の向上に努めた。

#### ② 講習への講師（指導員）派遣

救急法：3ヶ所、防災講習：2ヶ所、幼児安全法：3ヶ所

### (2) 災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は日本赤十字社佐賀県支部を通じて被災地へ送金した。

- ◎中国青海省地震（4月） 1,782円
- ◎奄美地方大雨災害（10月） 1,444円
- ◎ニュージーランド地震（2月） 30,423円
- ◎東日本大震災（3月） 12,113,920円（3月31日現在）